

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	事業所と地域との交流が参加型のつながりが中心となり、事業所から地域へ発信する活動が行えていない。	認知症ケアにの特化した事業所として、地域住民が必要としている活動やイベントなどを計画・実行し地域貢献を行う。	地区社協や地域包括支援センターとの連携により、認知症サポーター養成講座や地域住民の交流の場として定期的にふれあいサロンを開催していく。	12ヶ月
2	35	災害時に備えた消防訓練・避難訓練、地域主催の合同災害訓練は行っているものの、まだまだ詳細なマニュアル策定や備蓄物等々、十分とはいえない。	大きな災害に備えた万全な災害対策全般の構築と確かな訓練を行う。	年2回の消防署立会いの訓練の確実な実行と、地域との連携を強化し、災害時の避難場所として地域の方々に貢献できる体制づくりを行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。